



感染症対策、引き続きお願いいたします。

1月後半から感染症の猛威が続いております。この間、保護者の皆様には、学校閉鎖・学年閉鎖などの急な対応に対しましてご協力をいただいておりますこと、本当に感謝いたしております。また、保健所業務がひっ迫している中、翌日等の対応が遅くなっていることにつきましても、ご理解ご協力をいただき、感謝いたしております。本当にありがとうございます。今後も、まだまだご協力いただかなければならないことも多くあるかと思いますが、ぜひ、よろしくお願いいたします。

学校の教育活動についても、2月下旬となった現在もこうした状況は続いており、なかなか出口が見えない状況ではあります。しかし、止まない雨はなく、明けない夜はありません。マスクの生活がすぐには変わるとは言いませんが、肩の力を少し抜いて生活できる時は必ずやってきます。その日が来ることを信じ、感染症対策を続け、さらに徹底しながら、学びを止めず、安全・安心な学校生活と教育活動の推進の両立を図っていきたくと思っています。保護者の皆様には、これまで同様、また、一層のご理解ご協力をお願いすることとなります。よろしくお願いいたします。

児童会活動の1年間を振り返って

2月16日(水)、児童会活動の1年間を振り返る児童総会が開かれました。コロナ禍の中での総会の開催ということで、参集しての会ではなく、オンラインでの開催となりました。児童会室と各教室をオンラインで結び、今年度の児童会活動や委員会活動の反省について話し合いました。全校規模のオンラインでの会議等は何回か経験していることもあり、児童もとても慣れてきた様子で混乱もなく順調に会は進みました。その中で、今年度の活動の良かった点、課題となる点、来年度に向けての要望等が出されました。コロナ禍の中での1年間の活動ということで、今年度をリードしてくれた6年生は、やりたかったことも十分にできなかった点はあると思います。しかし、対策をしっかりとる中で方法を工夫し、活動を積極的に進めていってくれたことは、全校児童にとって本当に感謝でしかありません。また、そのことを通して、6年生児童も、今までの児童会活動以上に大きな学びもあり、成長できたとも思っております。ぜひ、これからの生活に生かしていただきたいと思います。



PTA活動のまとめと今後について

感染症の感染拡大第6波の影響を受け、2月17日のPTA役員会も中止を決断いたしました。3月3日の新旧役員会も状況によっては同様な形をとるかもしれません。今年度の役員さんには、紙面でのまとめとなってしまい、また、感謝の気持ちも伝えられず、心苦しく思っております。1年間、ご協力本当にありがとうございました。特に6年生が最後のお子さんである保護者の皆様には、これまで勝沼小学校のPTA活動へご理解ご協力をいただきましたこと、本当に感謝申し上げます。今後は、小学校からは少し距離が出てしまいますが、温かく見守っていただき何かありましたら、ご意見等お寄せいただけましたら幸いです。

さて、役員会の中でお話ししようと思っておりましたことの中に「有価物回収事業」のことがございました。年々、市の学校予算が削られていく中、補助金などもなくなってきております。もちろん、必要な予算は執行していただいているわけですが、特別に何かをしなければならない時など、費用の捻出には苦勞致します。そうした時のため、保護者の皆様にご負担いただくのではなく、違った形でできないものかと考えております。現在、勝沼地区4小学校の中でこの事業が行われていないのは勝沼小学校だけであります。今後の検討課題として、新旧役員会もしくは、来年度の総会でご検討をお願いすることになるかと思っておりますが、よろしく願いいたします。

6年生に感謝の気持ちを

この1年間、児童会活動をリードしてきてくれた6年生に対し、感謝の気持ちを表す「6年生を送る会」を3月3日(木)に予定しております。当日は、会場の関係もあり、全校児童が参集しての会は残念ながら持てません。会場に6年生と5年生、そして、発表する学年が入れ替わりながら出入りし、進めます。これ以外にも少し余裕が持てましたので、6年生の保護者には対策をしていただく中で、1家庭1名の限定で入場をしていただくことになりました。(今後の状況によっては変更があるかもしれません。)1年生から5年生児童は、短い中ではありますが、6年生にこれまでの感謝の気持ちを伝えようと内容や方法を工夫し、取り組んでおります。当日、その想いがしっかりと伝わり心温まる会になることを願っております。

グローバルな人材に… —6年生—

2学期には、5年生がフランスと回線を結び、現地の方にパリの様子やミレーの美術館を案内してもらったりしました。3学期に入り、6年生は2月7日9日15日に、上海の日本人学校浦東校の6年生と交流授業をしました。本校5年担任の保坂教諭が昨年度まで勤務していた学校の6年生です。交流授業では、まず、アイスブレイクとして簡単なクイズに答えたり、勝沼-上海の対戦型のクイズゲームを楽しんだりしました。その後、学習の中でまとめたお互いの地域の紹介を行ったり、オンラインで小グループに分かれて活動したりしました。今後、ますます世界は小さくなってきます。グローバルな人材となっていただきたいと思っております。そのためにも、しっかりと地に足を付けた上で羽ばたいていただきたいと思っております。



卒業に向けて… —6年生—

いよいよあと1か月で卒業を迎える6年生児童。1月18日と25日の2回にわたって、卒業制作ともなる絵手紙の制作を行いました。指導してくださった



のは、昨年度に引き続き有賀政代先生です。今年度は保護者の岩間千夏様と兩宮愛美様にもご指導いただきました。6年生児童は、卒業に際してのそれぞれの想いを短い言葉にし、絵と一緒に表していました。卒業式の会場を温かく飾ってくれることと思っております。